



写真右から、佐藤悠樹君、芳賀博之コーチ、佐藤崇弘君

### 兄弟で切磋琢磨 プロへの挑戦

勾配や、ジャンプ台などの人工的セクションが造られ、自然の地形を活かしたオフロードコースで順位を競うモトクロス競技。

その北海道モトクロス選手権が10月1日、千歳市で開催され、中学の部最終戦で佐藤悠樹君（早来中1年）が3位に入賞しました。

自身も現役で活躍する芳賀博之コーチ（早来北町）は、競技生活2年目でのこの成績は快挙。さらに経験を積んで、技術や体力面で私を追い抜かしてチャンピオンになってほしいと期待を寄せます。

そんな悠樹君の姿を見て楽しそうと競技を始めた弟の崇弘君（早小6年）。今年の最高位は4位と健闘しました。「風を感じながらの走行が魅力。早い人を参考に技術などを吸収したい」と意気込みます。

また、悠樹君は「バイクと一体にならなきゃ走れない。トレーニングを積んで来年はジュニアのチャンピオン、さらには師匠の芳賀さんを抜いてプロになりたい」と力強く話し、その挑戦はまだ始まったばかりです。

なお、モータースポーツに興味のある方、やってみたいという方は、芳賀コーチ（☎② 2870）へお問合せください。

### 早来雪だるま郵便局で和紙ちぎり絵展

10月1日～15日の期間、早来雪だるま郵便局コミュニティルームでしゅんこう和紙ちぎり絵展が開催されました。

ひなげしやチューリップなどの花をモチーフにしたものや四万十川などの風景など、18点の作品が飾られ、淡い色彩が見ている方を和ませていました。



地元で生産されたお米を  
プレゼント  
とまこまい広域農業協同組合は、10月16日に地域ブランド米「たんとうまい」を富門華寮やノーザンホースパークなどの事業所、町の給食センターに寄贈し、「農家の皆さんの努力で今年も美味しい米ができました。地元で生産された新米をぜひご賞味ください」と地産地消をPR。「学校給食の米飯の時に担任の先生から子どもたちに説明をしていただけでなく、していただきました。」とセンター長が話していました。